

Ch.7

# 今後拡大する 証明写真ビジネス

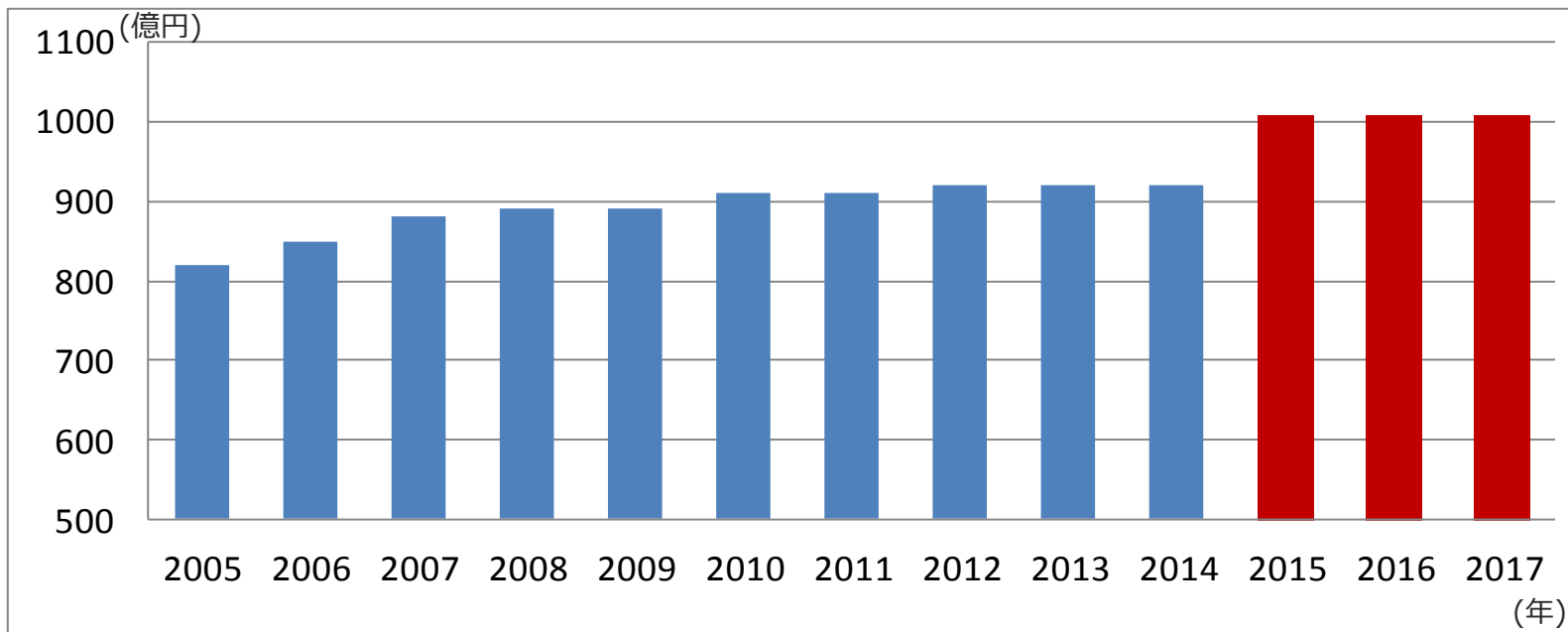
# 1. 証明写真市場の現状



## 1 総需

ここ数年は店内撮影も証明写真BOX撮影もほぼ横ばいで推移してきたが、2015年後半以降マイナンバー需要が加わり、**1割近い需要増**となった。

1,000億円市場へ



(フォトマーケット資料+当社予測)

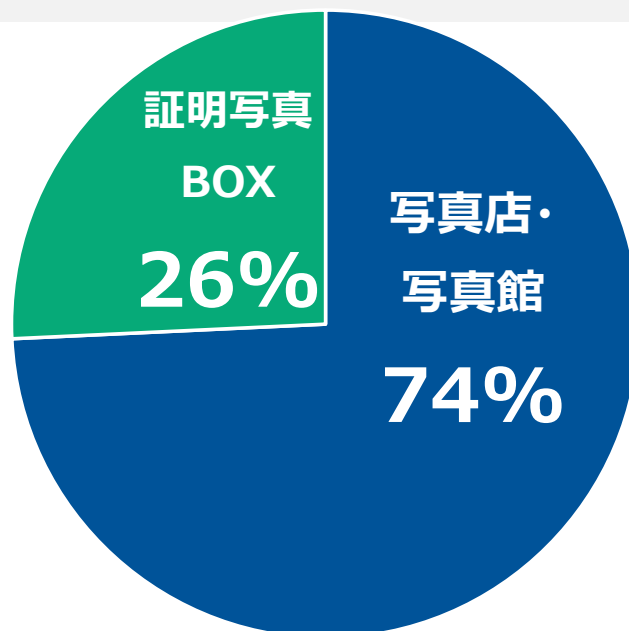
# 1. 証明写真市場の現状



## 2 総需の内訳（2015年）推定

① 写真店・写真館での撮影 **750億円**

② 自動証明写真BOX **260億円**



\* 当社予測

## 2. マイナンバー最新情報と今後の動向



### 1 7月までの申請・交付状況

9月25日現在のマイナンバー申請数1,135万枚に対し **交付率は74%**  
(秋には滞留は解消の見込み)

#### 政府目標

2016年 予算確保	2017年3月	2018年3月	2019年3月
2,000万枚	3,000万枚	6,000万枚	8,700万枚

2017年3月までに約1,900万枚  
2019年3月までに約5,700万枚

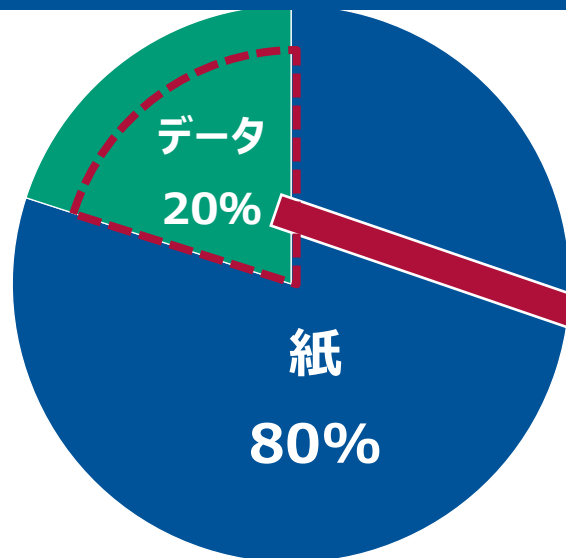
の需要が生まれる！

## 2. マイナンバー最新情報と今後の動向

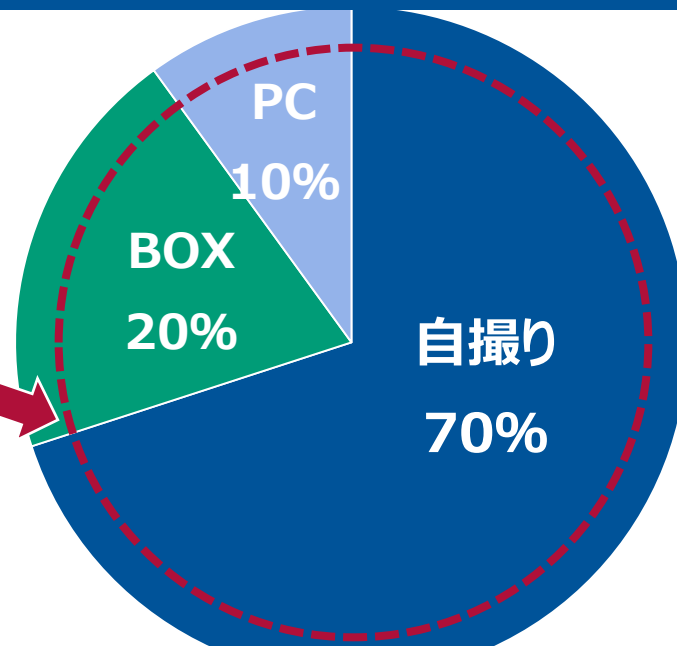


### 2 申請方式の内訳

申請方式の2割がデータ



データの7割が自撮り



データによる申請の7割を占めるのが自撮り。  
しかし、**自撮りを中心に写真の不備による返却率（撮影し直し）が増加。**  
直近では全体の13～14%にも！

**「失敗の多い自撮りよりお店へ！」と呼び込みのチャンス！**

## 2. マイナンバー最新情報と今後の動向



### 3 今後の動向

総務省  
公表

- 「9月末までに滞留解消する団体が全国の99.1%」  
= 申請～交付までの流れ・手続きがスムーズに。
- 「今後マイナンバー広報に力を入れていく」と明言。

- TV-CM・マスコミが大々的にカード保有メリットが訴求されるなどあらためて**申請促進策が展開される見込み。**
- 総務省→J-LIS・自治体へのマイナンバー申請促進へのプレッシャーが強まるものと思われる。

**改めて「マイナンバーの次の波が来ます」!**

**マイナンバー写真需要への準備が急務!**

### 3. 証明写真ビジネスはどうか



## 証明写真の「データ化・プリントレス化」が加速！

- ① マイナンバーでは国が「自撮り(撮影料金不要)」「WEB申請」を推奨。
- ② リクナビ「OpenES」本格展開3年目、今年度約6,000社が対応。
- ③ 入試は昨年度より100大学以上がWEB出願。
- ④ ビザは複数国でWEB申請が増加中。(米/印/露/豪/伯/尼等々)
- ⑤ 資格試験などさまざまな分野でWEB申請が増加傾向。

申請者の利便性向上/申請促進、  
受付側の事務作業/管理効率化等から、データ化は必至。

申請の全体の10%がデータに？！

「WEB申請用データ作成～スマホ受け取りが  
可能な証明写真ソフト」の導入が急務！

# お店撮影のWEB申請用加工済みデータを簡単にダウンロード！ 証明写真データ受取サービス「Sma・Face!」



- ① 撮影画像をアップロード、半年間保管
- ② お客さまが受付証を受け取り
- ③ お客さまが受付証のURLを入力して（もしくはQRコード読み込み）専用サイトにアクセス、用途を選んでWEB申請用画像をダウンロード
- ④ お客さまは半年間、各種画像データを何度でもダウンロード可能（お客様で各種サイズ作成・変更も可能）
- ⑤ 写真店での再プリントは、サーバーから撮影データをダウンロード（チェーン店間でのデータ相互利用も可能）

**10月下旬以降  
サービス開始予定！**

